自由民主党 奈良県参議院選挙区 第二支部



参議院議員

佐藤 啓

若さと実行力

活動レポート

2026 秋号

内閣官房副長官 全力で駆け抜けました

９月18日、内閣官房副長官新旧交代式が行われました。昨年の高市内閣発足以来、約11ヶ月にわたり全身全霊で内閣を支えてきました。皆様からは、私の内閣官房副長官としての職務に対して、温かいご支援、応援を頂きましたこと心から感謝申し上げます。

内閣官房副長官退任に伴い、参議院の執行部である参議院自由民主党 筆頭副幹事長を拝命いたしました。今秋開かれる臨時国会では、「飲食料品に係る消費税率の引下げ」に関する法案など政権の命運をかけた重要法案が審議される予定です。参議院では少数与党という厳しい状況であり、今後は国会の最前線で政権運営を支えてまいります。



内閣官房副長官新旧交代式（令和８年９月18日）

Ｇ７エビアン・サミット

６月13日、フランスのエビアンで開かれる主要国首脳会議（Ｇ７サミット）に出席するため、日本を出発しました。また、Ｇ７サミットに先立ち、日英首脳会談、日伊首脳会談が行われるため、英国、イタリアを訪問してからのフランス訪問となりました。

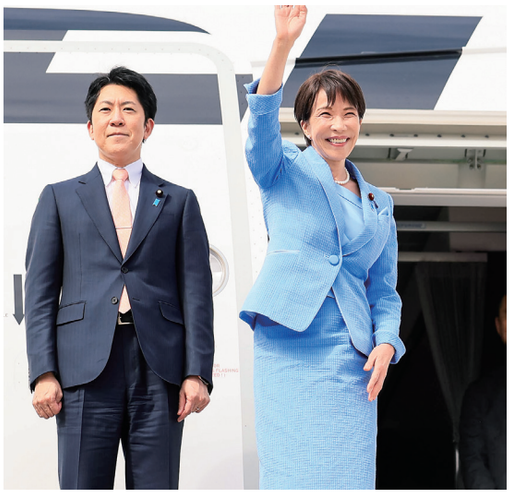
６月14日、高市早苗総理大臣と英国のキア・スターマー首相との日英首脳会談及びワーキング・ランチが行われました。今回の会談では、安全保障上極めて重要なパートナーである英国との間で、二国間及び国際社会における両国の更なる連携が確認され、特に、エネルギーを始めとする経済安全保障と先端技術分野での協力を推進することで一致しました。

６月15日、高市早苗総理大臣とイタリア共和国のジョルジャ・メローニ首相との日伊首脳会談、共同記者発表、ワーキング・ランチが行われました。両首脳は、本年１月に「特別な戦略的パートナー」となった両国関係を更に深化させ、安全保障・防衛面やサプライチェーン強靱化を含む経済安全保障面での協力等を一層拡大し、日伊関係を更なる高みに引き上げることで一致しました。

６月18日、Ｇ７エビアン・サミットの全日程を終え、帰国しました。また、フランス・エビアン滞在中には、日米首脳間の懇談、日・ブラジル首脳会談、日仏首脳会談等も行われました。この度の一連の首脳外交において、中東情勢、ウクライナ情勢、中国を含むインド太平洋情勢等の国際情勢、エネルギー問題、重要鉱物を含むサプライチェーンの強靭性強化など喫緊の課題について議論が行われました。重要物資のサプライチェーン確保に関する共同声明においては、日本が提案した「共同備蓄連携構想」が盛り込まれました。引き続き、我が国の国益、国民の皆様の安心・安全な生活を守り、国際社会の平和・安定や繁栄に貢献するため全力で取り組んでまいります。












日英首脳会談・日伊首脳会談・Ｇ７エビアンサミット（令和８年６月13日～６月18日）

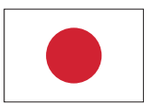
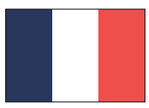



日・ブータン首脳会談

３月13日、高市早苗総理大臣とブータン王国のツェリン・トブゲー首相との日・ブータン首脳会談が行われました。本年は、日・ブータン外交関係樹立40周年であり、これを機に二国間関係を一層強化していくことで一致しました。また、ブータンの自律性・強靭性を強化し、同国の安定と繁栄を確保していくことが「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現に向けて重要であり、我が国はそのための協力を引き続き行っていくことが確認されました。




日・ブータン首脳会談（令和８年３月13日）

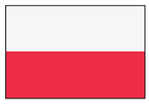



日仏首脳会談

４月１日、高市早苗総理大臣とフランス共和国のエマニュエル・マクロン大統領との日仏首脳会談及びワーキング・ディナーが行われました。我が国とフランスは、価値や原則を共有する「特別なパートナー」です。太平洋に領土を有するインド太平洋国家でもあるフランスとの間で、安全保障、防衛、経済安全保障、科学技術、文化等の幅広い分野で戦略的連携を一層深化・強化することで一致しました。

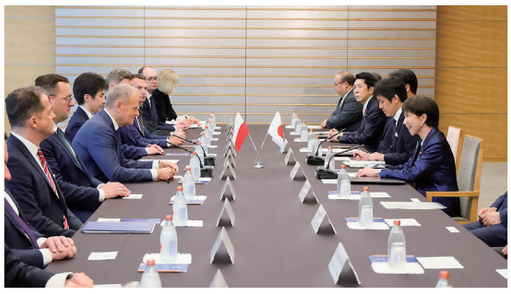



日仏首脳会談（令和８年４月１日）

日・ポーランド首脳会談

４月15日、高市早苗総理大臣とポーランド共和国のドナルド・トゥスク首相との日・ポーランド首脳会談及びワーキング・ランチが行われました。両首脳は両国関係を「包括的・戦略的パートナーシップ」に引き上げ、安全保障、経済等の幅広い分野で一層強化な関係を築くことで一致しました。また、「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」実現のためより緊密に協力していくことや、ウクライナ情勢、中東情勢における両国の連携強化を確認しました。

日・ポーランド首脳会談（令和８年４月15日）




日・モンテネグロ首脳会談

４月22日、高市早苗総理大臣とモンテネグロのヤコブ・ミラトビッチ大統領との日・モンテネグロ首脳会談が行われました。本年は、日・モンテネグロ外交関係樹立20周年という記念の年にあたります。NATO 加盟国でもあるモンテネグロは、価値や原則を共有する重要なパートナーであり、我が国は、安倍総理（当時）が発表された「西バルカン協力イニシアティブ」の下で引き続き、EU 加盟を後押ししてまいります。また、欧州・大西洋とインド太平洋の安全保障は密接に関連しており、両首脳は、経済分野をはじめとする二国間関係を更に強化していくことで一致しました。

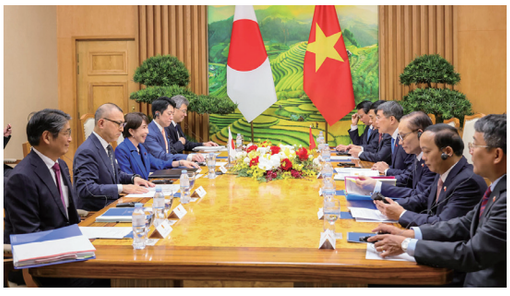



日・モンテネグロ首脳会談（令和８年４月22日）

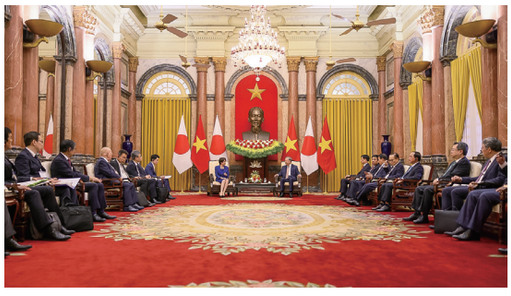
ベトナム及びオーストラリア訪問

５月１日から５月５日、高市早苗総理大臣に同行し、ベトナムとオーストラリアを訪問しました。

ベトナムでは、レー・ミン・フン首相主催の歓迎式典が行われ、その後フン首相との少人数会合及び拡大会合の首脳会談、次に、トー・ラム ベトナム共産党書記長兼国家主席との首脳会談、昼食会が行われました（ベトナム社会主義共和国はベトナム共産党による一党制国家のため、党書記長がベトナムの最高指導者）。そして、チャン・タイン・マン国会議長との会談、英雄烈士慰霊碑及びホーチミン廟を参拝・献花を行いました。さらに、ノン・ドック・マイン元党書記長及びグエン・タン・ズン元首相への叙勲伝達式に出席し、最後にフン首相主催の晩餐会に出席しました。今回のベトナム訪問において、日・ベトナム「包括的戦略的パートナーシップ」を一層強化し、「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現・進化に向けて、両国間で連携してこの地域を更に強く豊かなものとしていくことが確認されました。



日・ベトナム首脳会談（令和８年５月２日）



ラム書記長兼国家主席との会談（令和８年５月２日）

オーストラリアにおいても到着後、歓迎式典が行われ、その後に、アンソニー・アルバニージー首相との少人数会合及び拡大会合の首脳会談、次に、戦争記念館を訪問し、無名戦士の墓への献花、その後、サマンサ・モスティン豪州連邦総督を表敬しました（豪州連邦総督：オーストラリアの元首であるイギリス国王兼オーストラリア国王の代理人）。そして、アルバニージー首相及びアンドリュー・バー首席大臣とともに、キャンベラ奈良平和公園を訪問（奈良市とキャンベラは1993年以来の姉妹都市）。キャンベラ奈良平和公園では、本年が日豪友好協力基本条約署名50周年であることを記念し、クロマツの苗木を植樹しました。また、連邦政府とキャンベラ首都特別地域政府が公園内に設置した安倍晋三元総理を追悼する慰霊碑において、献花と黙祷を行いました。最後に、アルバニージー首相主催の夕食会に出席し、帰国しました。オーストラリア訪問において、両国は、経済安全保障や安全保障など幅広い分野で、一層の関係強化を行い、日豪の「特別な戦略的パートナーシップ」を更に引き上げていくことで一致しました。



日豪首脳会談（令和８年５月４日）



モスティン連邦総督を表敬（令和８年５月４日）



キャンベラ奈良平和公園での植樹（令和８年５月４日）



安倍晋三元総理慰霊碑（令和８年５月４日）

グテーレス国連事務総長との会談

５月18日、高市早苗総理大臣は、アントニオ・グテーレス国連事務総長との間で会談を行いました。本年は、日本が国連加盟70周年を迎える年であり、また、日本でアジア初の国連システム幹部会（国連関係機関のトップが集う国連内部の会議）が開かれる年でもあります。国際情勢が不安定化する中、国連において、各国が分断されるのではなく、力を結集して課題に取り組むことの重要性が再確認されました。また、安全保障理事会の改革を始めとする国連改革に向けて連携することで一致しました。他にも、核・ミサイル問題及び拉致問題を含む北朝鮮や中東情勢への対応等について引き続き協力していくことで一致しました。



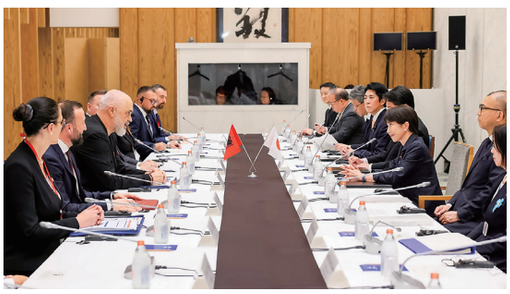


グテーレス国連事務総長との会談（令和８年５月18日）

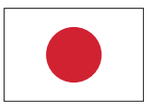



日・アルバニア首脳会談

５月22日、高市早苗総理大臣とアルバニア共和国のエディ・ラマ首相との日・アルバニア首脳会談が行われました。NATO 加盟国であるアルバニアは価値や原則を共有する重要なパートナーです。我が国は、2018年、安倍総理（当時）が発表された「西バルカン協力イニシアティブ」の下で引き続きアルバニアの経済社会改革を支援し、EU 加盟を後押ししてまいります。また、欧州・大西洋とインド太平洋の安全保障がますます不可分となる中、進化した「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」を含め、様々な分野で両国の協力を強化していくことで一致しました。

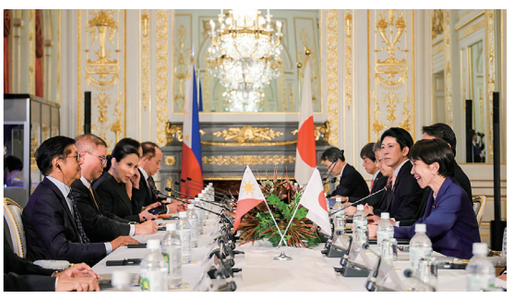


日・アルバニア首脳会談（令和８年５月22日）




日・フィリピン首脳会談

５月28日、高市早苗総理大臣とフィリピン共和国のフェルディナンド・ロムアルデス・マルコス・ジュニア大統領との日・フィリピン首脳会談が行われました。日本とフィリピンは、今年、国交正常化70周年を迎え、基本的価値や原則を共有する最も緊密な同志国の一つです。両国の連携強化は、進化した「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現にとって極めて重要であり、両国関係を「包括的・戦略的パートナーシップ」に格上げすることで一致しました。我が国がフィリピンにとって初の「包括的・戦略的パートナー」になります。国際環境の変動に左右されることなく、今後も持続的かつ重層的に、二国間関係を強化していきます。



日・フィリピン首脳会談（令和８年５月28日）

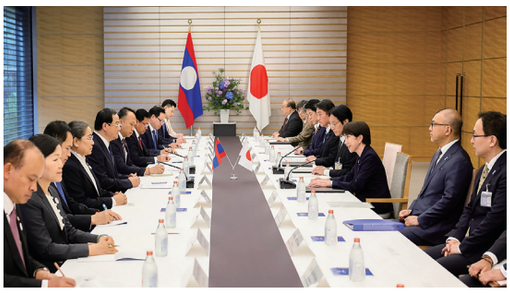


フィリピン首脳との夕食会（令和８年５月28日）

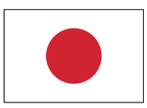



日・ラオス首脳会談

６月10日、高市早苗総理大臣とラオス人民民主共和国のソーンサイ・シーパンドン首相との日・ラオス首脳会談が行われました。両首脳は、日・ラオス「包括的・戦略的パートナーシップ」の下、進化した「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現に向け、地域を共に強く豊かにしていくことで一致しました。また、ラオスの「自律性」と「強靱性」強化のため、人材育成や安全保障分野を含む様々な分野での協力を推進していくことや、我が国が発表した「パワー・アジア」への支持が確認されました。これらの取組の下で、地域のエネルギー・資源安全保障及びサプライチェーン強靱化のための協力を進めてまいります。




日・ラオス首脳会談（令和８年６月10日）




日・ソロモン首脳会談

７月23日、高市早苗総理大臣とソロモン諸島のマシュー・クーパー・ワレ首相との日・ソロモン首脳会談が行われました。ソロモンは「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」のビジョンの下、太平洋で結ばれた友人であり、自由、民主主義、法の支配、人権などの価値を共有しています。両首脳は、幅広い分野において、二国間関係をより一層強化することで一致しました。また、インド太平洋地域情勢について意見交換を行うとともに、太平洋島嶼国地域の結束と一体性の維持・強化が重要であることを確認しました。



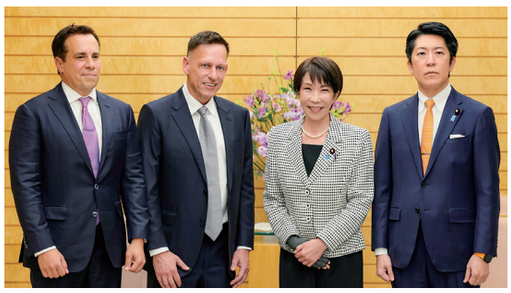

日・ソロモン首脳会談（令和８年７月23日）

世界各国 要人の表敬

内閣官房副長官として日本を代表し、世界各国の駐日大使や国連常駐代表などによる表敬を受けました。皆様と会談を行い、日本とそれぞれの国との関係強化に努めました。また、他にも企業・団体等様々な表敬を受けました。我が国の発展、世界各国との連携強化に取り組んでまいります。



ラドミラ・シェケリンスカ NATO 事務次長
（令和８年３月５日）



米パランティア・テクノロジーズ社
（令和８年３月５日）



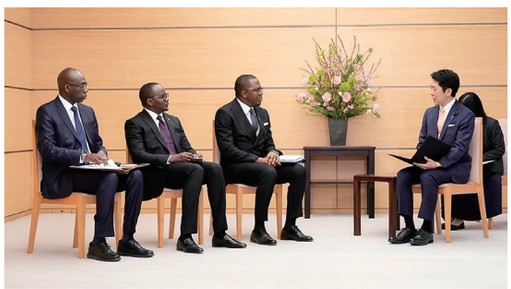
日英21世紀委員会
（令和８年３月12日）



グレゴワール・ヴァン・ハーレン「安保理改革に関する政府間交渉（IGN）」共同議長
（令和８年３月12日）



「世界青年の船（SWY）」
（令和８年３月12日）



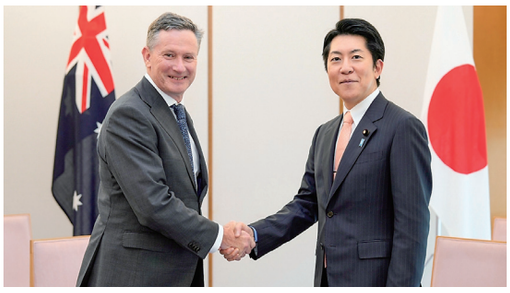
アフリカ諸国国連常駐代表
（令和８年３月17日）



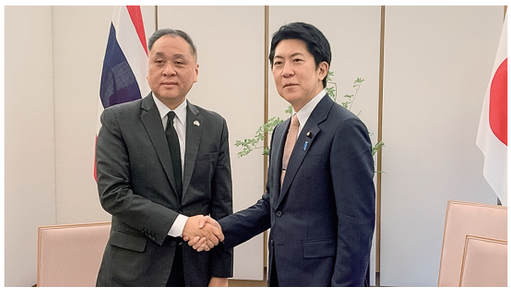
アンドリーセン・ホロウィッツ社
（令和８年５月14日）



スー・ラインズ豪州連邦上院議長
（令和８年６月10日）



アンドリュー・シーラー次期駐日豪州大使
（令和８年６月24日）



ウィッチュ・ウェチャーチーワ駐日タイ王国大使
（令和８年７月21日）



ファム・クアン・ヒエウ駐日ベトナム大使
（令和８年８月17日）



李赫（リ・ヒョク）駐日韓国大使
（令和８年８月21日）



マリオ・ヴァッターニ駐日イタリア大使
（令和８年９月４日）



提言申入れを受けました

内閣官房副長官として多くの提言申入れを受けました。頂いた提言は、国民の皆様の安心・安全な生活を守るためのもの、誰もが活き活きと活躍できる社会を実現するためのものなど多種多様なものでした。しっかりと政策を前に進めてまいります。



自民党 治安・テロ・サイバー犯罪対策調査会
（令和８年５月27日）



自民党 攻めの予防医療に関する関係合同会議
（令和８年６月25日）



自民党 家事支援サービス推進議員連盟
（令和８年７月10日）



「女性のヘルスケアに関するガイダンス
（中高年期編）」の策定に係る面会
（令和８年７月23日）



全国知事会
（令和８年８月19日）



物価高を上回る賃上げを目指して「賃上げ環境整備」

政府は、物価高対策を最優先課題としており、物価上昇を上回る賃上げ実現のため、私を議長とする「賃上げに向けた中小企業等の活力向上に関するワーキンググループ」を開催してまいりました。ワーキンググループでは、中小企業への公共事業や物品調達の価格転嫁を徹底するため、国や自治体の契約価格改定の取り組みに数値目標を設定すること、官公需の取引状況の実態把握強化のため、調査対象を全ての地方公共団体まで拡大した新たな調査を開始すること、総務省においては調査の協力、各府省庁においては契約先リスト提供等に協力することなどを指示しました。また、官公需（国や自治体が民間企業に発注する工事など）で価格転嫁が進んでいないことを確認した際には、自治体への個別の改善指導など、早急な対応をとるよう求めました。賃上げについて事業者に丸投げしてしまうと、事業者の経営を苦しめてしまいます。そうならないよう、継続的な賃上げをできる環境を確実に整えてまいります。



（令和８年９月10日）

全国民が元気に活躍できる社会を「攻めの予防医療」

「攻めの予防医療」とは、病気の予防と健康づくりに取り組み、健康寿命の延伸を図り、全ての国民が元気に活躍できる社会を目指すものです。また、あらゆる方が元気に活躍できることで、社会保障制度を含めた社会の支え手となっていただけます。私がこれまでに、ライフワークとしてきた分野であり、「性差に由来する健康課題」や「健康経営」などに取り組んできました。政府は、この「攻めの予防医療」を積極的に推進するという方針のもと、「攻めの予防医療に向けた性差に由来するヘルスケアに関する副大臣等会議」を立ち上げ、私は議長として何度も議論を重ね、徹底を図るなど、内閣においても取り組みました。「攻めの予防医療」これからもしっかりと前に進めてまいります。



（令和８年３月９日）



（令和８年５月25日）

若者や女性が活躍できる地域づくり「地域働き方・職場改革」

政府は、地域における魅力ある働き方・職場づくりを起点とした社会変革により、「若者や女性にも選ばれる地方」をつくるための取組を推進しております。若者や女性など、誰もが活躍できる地方を実現するためには、地域の中小企業における環境整備の促進が重要です。そのような環境整備を進めるため「地域働き方・職場改革等推進会議」を何度も開催し、私は議長を務めました。①男女の賃金格差の是正、②仕事と育児・介護などの両立支援、③女性特有の健康問題への対応、④性別による固定的な役割分担意識等の解消の４つの点を軸に、取組状況の報告や意見交換を行い、議長として政策の充実・強化を進めるよう関係機関に指示しました。また、会議での議論・方向性を取りまとめ、「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2026」に反映させました。



（令和８年３月19日）



（令和８年９月８日）

林業・木材産業の成長産業化を推進「森の国・木の街」

日本は、国土の約７割を森林が占める世界有数の森林国です。この豊かな森林資源を次世代に継承するとともに、地球温暖化の防止や地域の活性化を図っていくためには、「植えて、育てる」とともに木を積極的に「使う」ことが重要です。そこで５月29日に政府は、「多様な木質材料の活用促進に関する関係省庁連絡会議」の初会合を開き、私は議長を務めました。政府はこれまでにも、林業・木材産業の成長産業化推進のため、優れた強度と安定性を持つ CLT（直行集成板）の公共建築物等への積極的な活用に取り組んできました。今回、活用先の範囲、また木材を CLT に限定せず多様な木質材料へと拡大し、林業・木材産業の成長産業化の更なる推進に取り組むべく、組織を改めました。会議において、木造率が低い非住宅・中高層建築物での国産木材利用を推進するとういう方向性を示しました。また、木の良さ、木材の心身等に与える効果の整理・発信にも取り組んでいきます。そして、学校教育における子供たちへの、木の文化・木材への理解を深める「木育」を推進してまいります。子供たちが地域木材でつくられた学校で、木の良さや文化を学ぶ、そのような社会を目指します。



（令和８年５月29日）

国民の皆様の生命・安全を守るため「危機管理体制強化」

日本は災害大国であり、これまでに数多くの大規模地震や大型台風、豪雨等による被害が発生してきました。さらに昨今、災害は頻発化・激甚化傾向にあります。政府はこれまでの経験をいかし、自然災害に対応するため防災庁を設置します。災害に強い国づくりをすすめ「防災立国」を実現し、国民の皆様の生命・安全を守ります。現在、全国にある公務員宿舎（災害など有事の際、速やかに官邸等に駆けつけ迅速な対応を行うという目的を有する）のうち多くで老朽化が問題となっており、都内にある国家公務員宿舎や新宿舎の建設予定地の視察を行いました。有事の際の対応に万全を期すため、危機管理用の国家公務員宿舎の十分な確保・整備に努めます。新たな危機管理宿舎の建設は、迅速な初動体制の充実・強化に資するものであり着実に進めてまいります。

また、原子力災害からの福島復興にも取り組みました。福島県福島市で開かれた、原子力災害からの福島復興再生協議会に政府として出席、福島の復興・再生に向けた政府の取組について説明を行い、内堀福島県知事、矢吹福島県議会議長を始めとする福島県関係者の方々との意見交換も行いました。さらに、私をチーム長として「柏崎刈羽原子力発電所の運営に関する監視強化チーム」を開催しました。チーム長として柏崎刈羽原子力発電所の視察や、東京電力に対して、安全最優先でのプラントの運転・地域や社会への丁寧な説明に努めてほしい等の指示を行いました。




都内国家公務員宿舎・新宿舎建設予定地視察
（令和８年９月10日）



原子力災害からの
福島復興再生協議会
（令和８年３月29日）



柏崎刈羽原子力発電所に関する
「監視強化チーム」の会合
（令和８年９月９日）




柏崎刈羽原子力発電所視察
（令和８年６月21日）






令和８年大相撲名古屋場所内閣総理大臣杯授与（令和８年７月26日）




髙木美帆氏国民栄誉賞表彰式（令和８年８月４日）

党員募集のご案内

・満18歳以上で日本国籍を有する方
・他の政党の党籍を持たない方

ご寄付のご案内

・政治資金規正法に則り、個人の皆様からのご寄付を受け付けております

詳細につきましては下記「自由民主党奈良県参議院選挙区第二支部」までご連絡下さい

自由民主党奈良県参議院選挙区第二支部 支部長　佐藤　啓

〒630-8012 奈良県奈良市二条大路南1丁目2-7 松岡ビル3階 301号室
TEL 0742-36-0086　FAX 0742-36-0106

こちらからフォロー宜しくお願いします▶
https://sato-kei.jp/